

# 統合分野 臨地実習

## 4 単位 (180 時間)

### <ねらい>

- 地域で生活する対象の多様なニーズに対応する在宅ケアシステムにおける看護のあり方を学ぶ。
- 療養者の心身の健康状態の回復・維持・増進をめざす援助を体験する。
- 療養者が望む生き方、暮らし方を支え、生活の質の維持・向上について考える。
- 在宅福祉資源の利用を支援する方法を学ぶ。
- 地域保健活動の実際を理解し、地域における看護の役割と関連職種との連携について学ぶ。
- チーム医療および他職種と協働しながら、看護実践をマネジメントする。
- 看護への探究心を高め自らの看護観を明らかにする。

### <構成>

教育内容	科目	単位	時間数
在宅看護論	在宅看護論実習	2	90
看護の統合と実践	統合実習	2	90
合計		4	180

## 在宅看護論実習(2単位 90時間)

### 【目的】

地域で生活する人々やその家族・介護者を理解し、在宅における看護の機能と役割について学ぶ。

### 【目標】

1. 対象と地域包括ケアシステムについて理解し、看護師の役割と関連職種との連携について学ぶ。
2. 訪問看護制度の中での看護のあり方、日常生活上の各行為の援助方法、社会資源の利用への援助について学ぶ。

### 【構成】

在宅看護論実習	地域で生活している 対象への看護	訪問看護ステーション	2単位
		退院支援	
		地域密着型サービス	

### 地域で生活している対象者への看護(訪問看護ステーション)

【目的】 地域で生活する人々やその家族・介護者の生活を理解し、看護のあり方、援助方法、連携、社会資源の活用について学ぶ。

- 【目標】
1. 訪問看護ステーションの機能と役割を理解する。
  2. 訪問看護が必要な療養者と家族・介護者を理解する。
  3. 療養者と家族・介護者の思いや価値観を理解する。
  4. 療養者と家族・介護者の生活を支えている社会資源について理解する。
  5. 療養者と家族・介護者に必要な支援と看護師の役割を理解する。
  6. 対象との関わりを振り返り、自己の傾向を知る。

### 地域で生活している対象者への看護(退院支援・地域密着型サービス)

【目的】 生活への支援を受けながら、地域で生活する対象について考え、理解を深める。

- 【目標】
1. 退院支援における看護師の役割について理解する。
  2. 在宅で生活する対象の地域・生活環境を理解する。

## 統合実習（2単位 90時間）

### 【目的】

チーム医療の一員として協働できる基本的能力およびさまざまな健康レベルの対象への看護実践能力を養う。

### 【目標】

1. 病棟における安全対策を理解する。
2. 複数の対象への看護介入の視点を明らかにし、看護の調整を図る。
3. 保健医療福祉チームメンバーの連携と看護の役割を理解する。
4. 専門職業人となる自覚を持ち、看護の価値を追究する。

### 【構成】

統合実習	病棟実習	安全管理及び看護チーム連携実習	2単位
	他部門実習	保健医療福祉チーム連携実習	